

事業所名:グループホーム共永

作成日: 令和 8年 1月 26日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	23	○思いや意向の把握 利用者と1対1で話す機会をさらに増やす必要がある	居室などのプライベートな場所で1対1で話す機会を確保し、一人ひとりの思いや本音を把握する	・居室やその他個室でのコミュニケーション習慣づけ ・業務的な時間の確保(14時～15時)	12ヶ月
2	35	○緊急時等の対応 誤嚥・窒息時の初期対応について、マニュアルを整備しているが実技訓練を増やす必要がある	全職員が誤嚥・窒息時の初期対応を実技で学び習得する	・定期的な実技研修の実施	12ヶ月
3	33	○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 ターミナルケアの研修を定期的実施する必要がある	ターミナルケアのポイントや心構えなどについて理解を深める	・ターミナルケアの勉強会の開催	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。